

世界最小サイズ (W43cm×D43cm×H69cm)


GenoStaff

今注目の 空間トランスクリプトーム解析にも最適

キシレンフリーの技術革新！！

高品質
FFPE

CT-Pro20

Cell & Tissue Processor



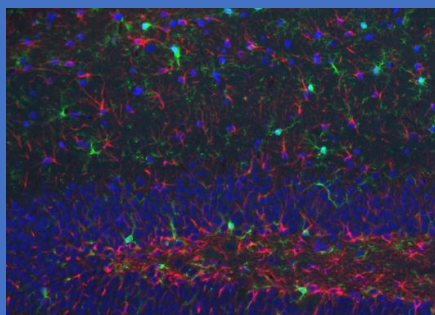
価格 (税込) ￥2,860,000

別途、据え付け調整費用が必要となります。

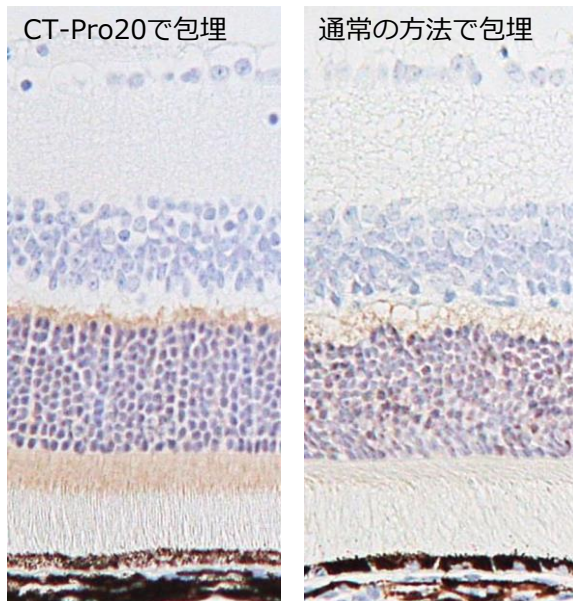
高品質なパラフィンプロックを作製する装置です。

【CT-Pro20 5つの特長】

1. 専用溶媒代替キシレン『G-NOX』は免疫染色やISH用のパラフィン包埋に最適です。
RNAの保存性に優れ、高品質なパラフィンプロックが作製できます。
2. G-NOXは低毒性・低臭性なので設置場所を選びません。
3. 各層は250～300mlと少量で液交換も負担になりません。
12槽 (有機溶媒槽 9槽、パラフィン槽 3槽)
※頻繁に液交換することで高品質を維持し安定した結果が得られます。(裏面参照)
4. ツイスト攪拌システムにより均一でムラの無い標本が作製できます。
5. ISHのジェノスタッフが全面的にバックアップしますので、技術者がいなくても適切な標本の作製が可能です。



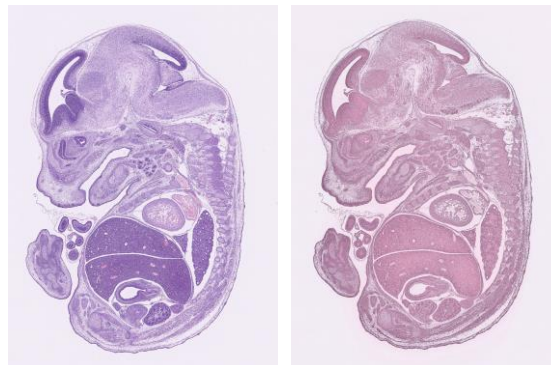
特異的な染色結果



高品質でムラのないFFPEを作製するには、パラフィン包埋工程での液交換がとても重要になります。免疫染色の抗体特異性に影響を与える場合があります。

CT-Pro20 は各層が250ml~300mlと少量で液交換を頻繁行っても負担になりません。

ムラのない染色を実現



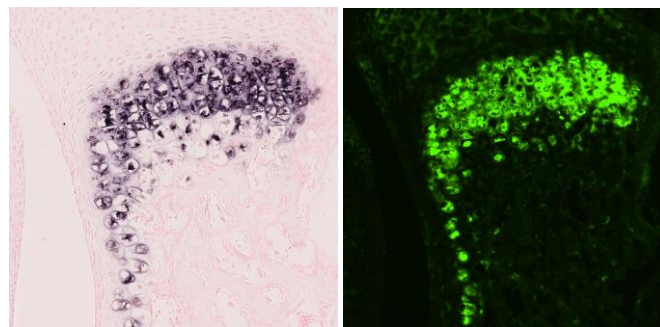
検体：14.5日齢マウス胎仔

プローブ：マウスリボソームRNA(MCSP-01)

左：HE染色、右：リボソームRNA（発色基質：NBT/BCIP）

ISH法によりリボソームRNAを検出しました。
組織全体で均一な染色性が認められています。

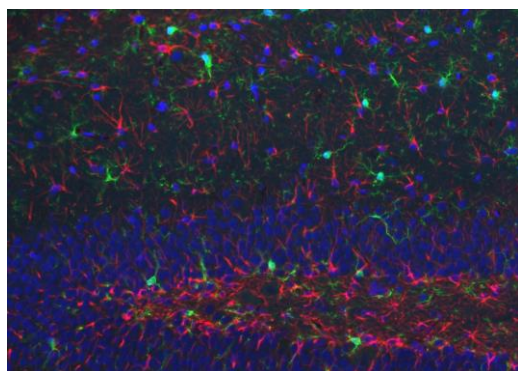
RNAを分解させないパラフィン包埋



検体：18.5日齢マウス胎仔

プローブ：Col10a1 (Genostaff MP-C-024)

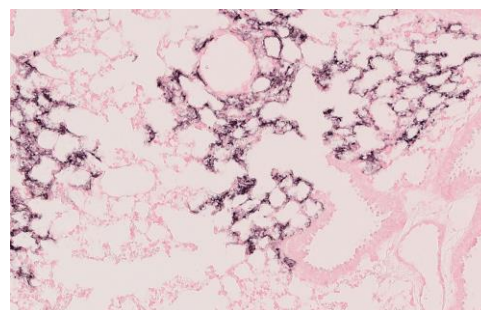
組織別のプロトコルも充実



検体：ラット脳

抗体：Iba-1（緑色）、GFAP（赤色）

グリア細胞のマーカー（Iba-1）とアストロサイトのマーカー（GFAP）で免疫染色の二重染色を行いました。両抗体ともに特異的な発色が認められています。



ISHによるコロナウイルスの検出

